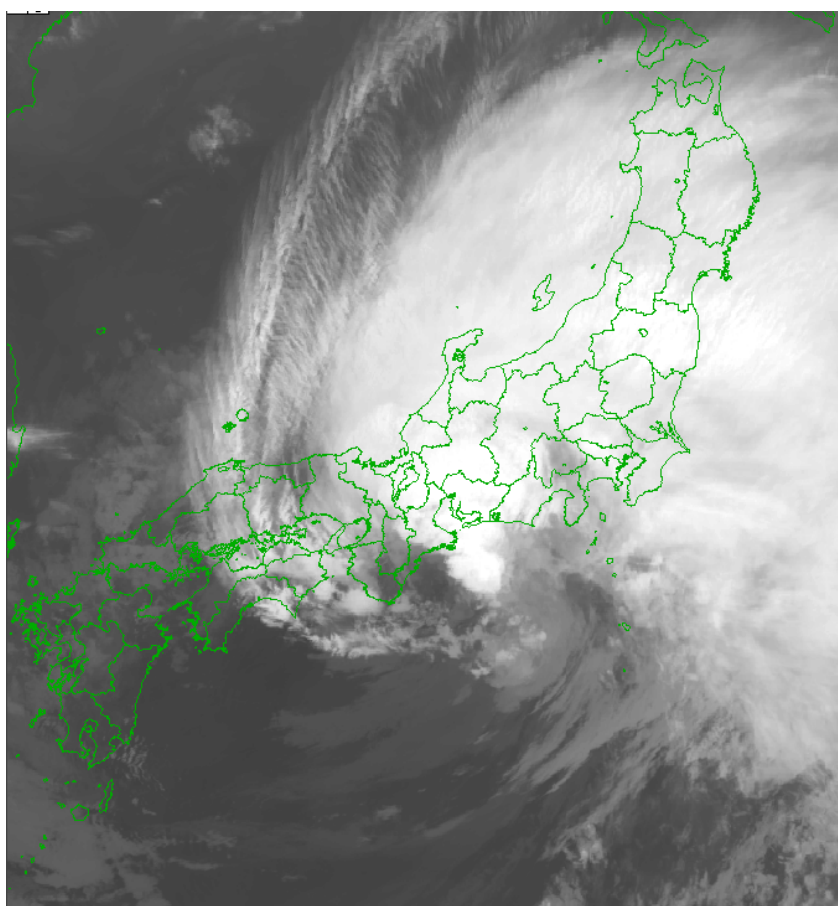


セントレアの気象（夏号）

2026 年（令和 8 年）7 月

目 次

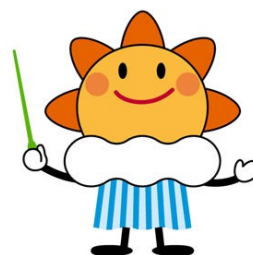
令和 8 年台風第 6 号接近時におけるセントレアの気象経過と
台風接近時に中部航空地方気象台が発表する気象情報について
・・・1～5



台風第6号 2日21UTCの衛星画像



中部航空地方気象台
Chubu Aviation Weather Service Center



はれるん

気象庁マスコットキャラクター

令和8年台風第6号接近時におけるセントレアの気象経過と 台風接近時に中部航空地方気象台が発表する気象情報について

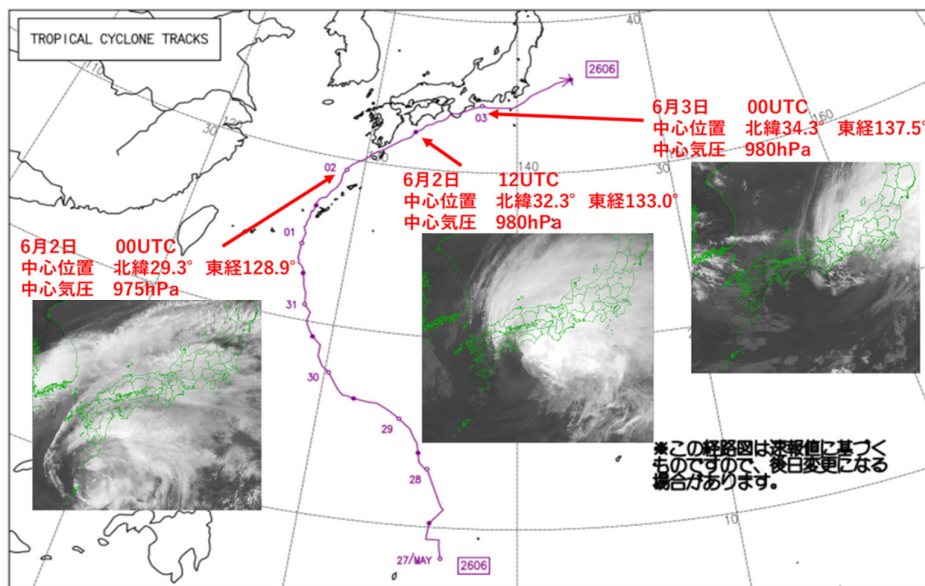
1. はじめに

台風第6号が6月2日から3日にかけてセントレアに接近しました。この影響でセントレアでは6月3日に、6月の観測史上として24時間降水量（115mm）で第2位、日最大1時間降水量（21.5mm）及び最大風速（35kt）で第3位を記録しました。今回は、台風第6号の経過と台風接近が予想された際における気象台の業務や発表する気象情報について紹介します。

2. 台風第6号の経路と概況

第1図に経路図（速報値）を示します。経路上の○は傍らに記した日付の00UTC、●は12UTCの位置を、→は台風から温帯低気圧に変わった位置を示します。

台風第6号は5月27日00UTCにカロリン諸島近海で発生しました。発生後は北西に進みながら発達し、沖縄の南海上で勢力を強め中心気圧975hPa、最大風速30m/sとなりました。その後進路を北よりに変え、6月1日12UTCごろには暴風域を伴ったまま沖縄本島に最接近しました。2日には奄美地方に最接近し、種子島の北を通過して九州の南東海上へ進みました。さらに進路を東よりに変え、2日19:30UTCごろに和歌山県南部に上陸しました。上陸後も勢力を保ちながら東北東に進み、3日03UTCごろにかけて東海地方に最接近し、三重県では6月2日から3日にかけて、降水量の合計が500mmを超える大雨となりました。その後、台風は伊豆諸島へ進み、6月3日12UTCに関東の東海上で温帯低気圧に変わりました。

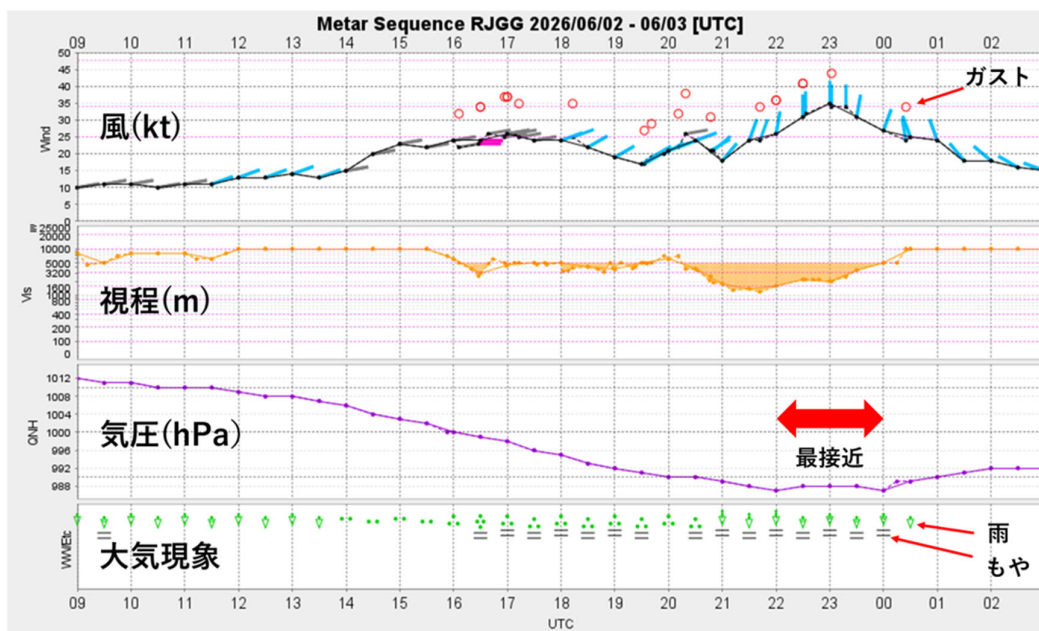


第1図 台風第6号の経路図（速報値）と衛星赤外画像

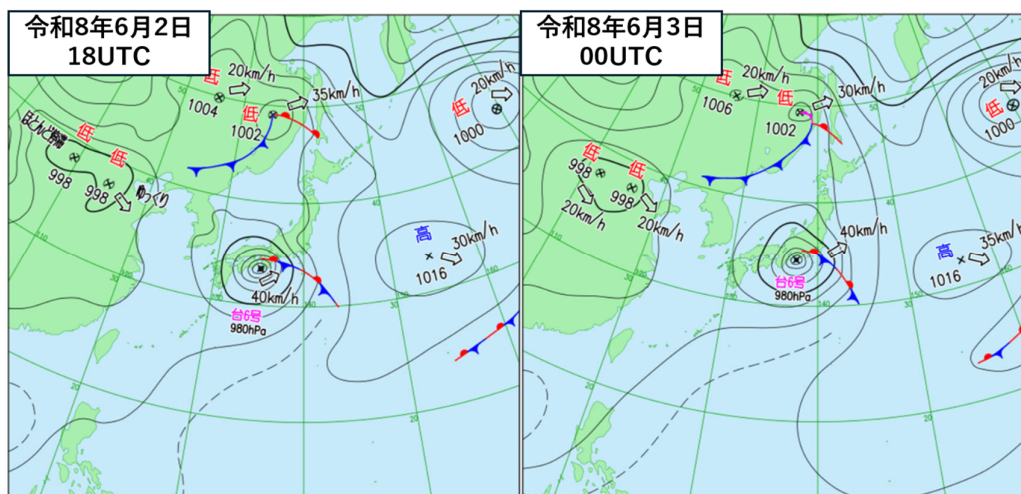
3. 台風第6号接近に伴うセントレアの気象経過

第2図にセントレアにおける2日09UTCから3日02UTCのMETARシーケンス図を、第3図に2日18UTCと3日00UTCの地上天気図を示します。

風は、はじめ台風に向かう東風10～15ktが継続していました。その後2日15UTC過ぎから台風の接近に伴って、気圧傾度が大きくなり、北東風15～25ktと強まり始めガストも観測されるようになりました。最接近時には最大風速360° 35kt (23:15UTC)、最大瞬間風速360° 44kt (22:55UTC)の強風を観測しました。また、+SHRAやBRが観測され、1時間降水量は最大で21.5mm (21:54UTC)を、卓越視程は最小で1200m (21:42UTC)を観測しました。



第2図 セントレアのMETARシーケンス図 (2日09UTC～3日02UTC)



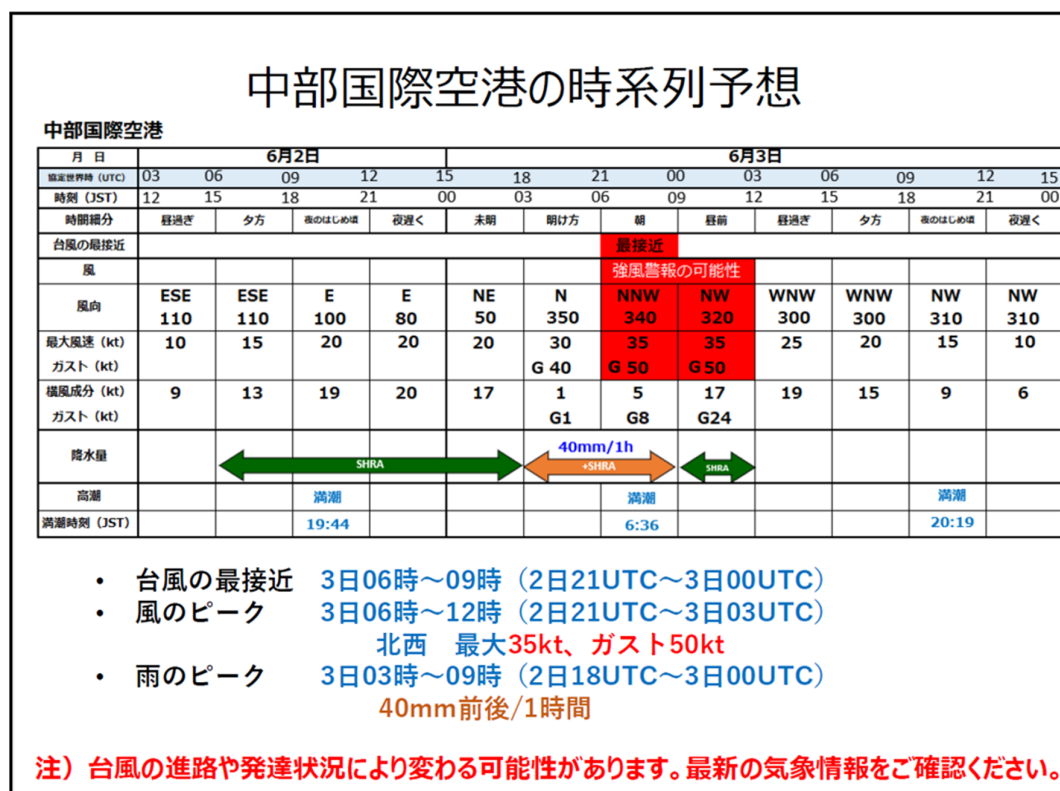
第3図 地上天気図

4. 台風接近時における中部航空地方気象台の対応と提供する気象情報

4-1 台風説明会

台風説明会は台風が接近しセントレアに影響が出ることが予想される時に実施します。主に台風の最接近の時間帯と風、雨のピークや飛行場強風警報を発表する可能性について説明をします。なお、影響が小さい場合は、「お知らせ」等メールでの連絡のみとする場合もあります。

台風第6号では説明会を実施しました。台風の最接近時間帯や風はほぼ予想通りに経過しました。雨のピークについては2日18UTC～3日00UTCの予想に対して、+RAまたは+SHRAが観測された時間は2日16:28UTC～22:41UTCとおおむね予想通りでしたが、降水量予想は予想40mm/1h前後に対して実況21.5mmと、やや過大となりました。



第4図 台風説明会で提供したセントレアの時系列予想

4-2 飛行場警報

飛行場警報は、空港に離着陸もしくは停留中の航空機や空港の施設などに被害を及ぼすおそれのある気象状況が予想された場合に発表します。台風接近時に発表する可能性のある飛行場警報とその基準を第1表に示します。

台風第6号では、飛行場強風警報の基準を超える35ktの風が予想されたため、2日21:05UTC～3日01:33UTCの期間で、飛行場強風警報を発表しました。

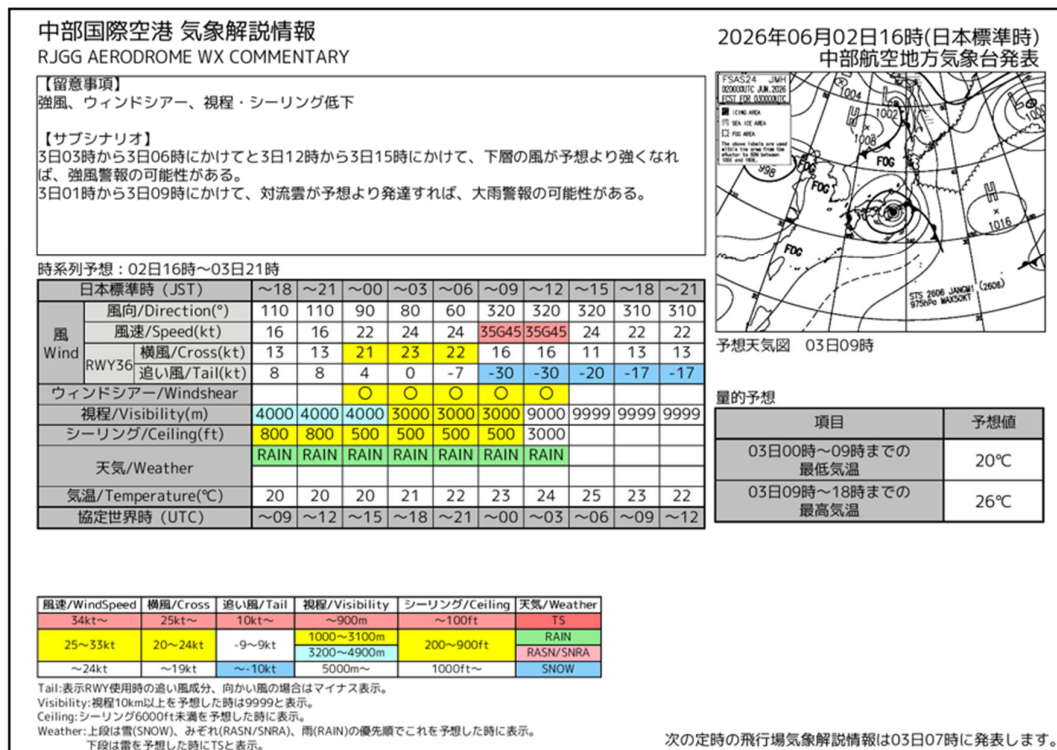
第1表 セントレアの飛行場警報基準（一部を除く）

種類	基準	有効期間
飛行場強風警報	10分間平均風速が34kt以上48kt未満の風速が予想される場合	6時間
飛行場暴風警報	10分間平均風速が48kt以上の風速が予想される場合。ただし熱帯低気圧により10分間平均風速が64kt以上の風速が予想される場合を除く。	6時間
飛行場台風警報	熱帯低気圧により10分間平均風速が64kt以上の風速が予想される場合。	6時間
飛行場大雨警報	1時間雨量50mm以上の大雨が予想される場合。	6時間
飛行場高潮警報	東京湾平均海面(T.P)上2.7m以上の高潮が予想される場合。	6時間

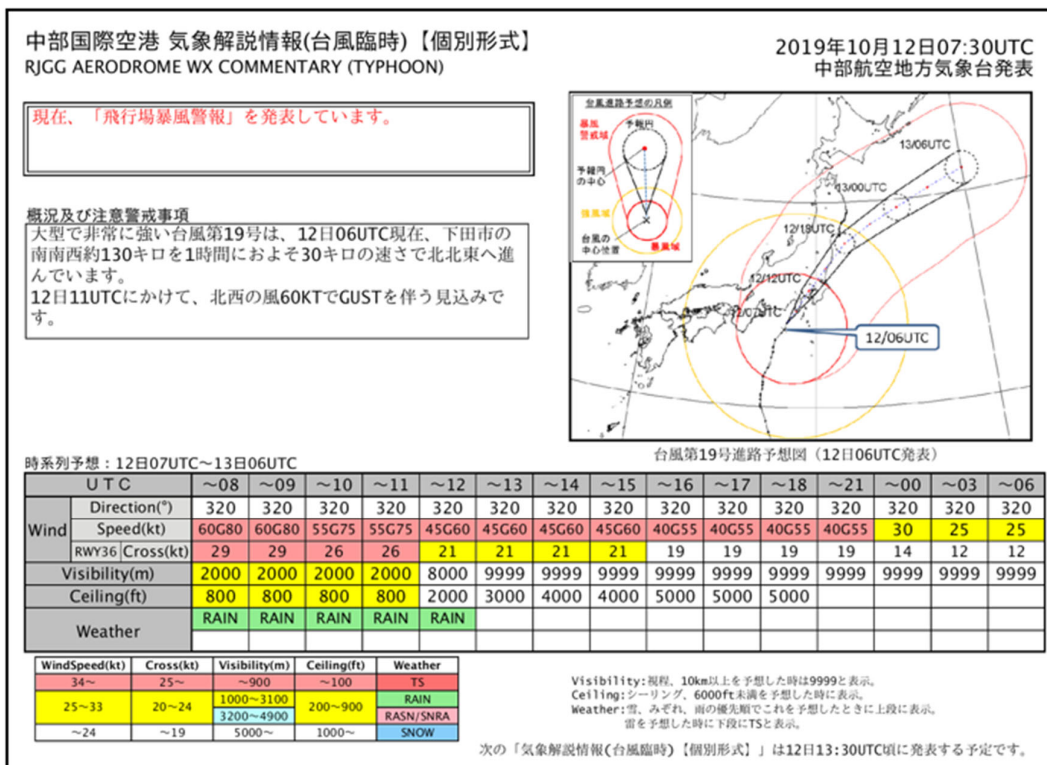
4-3 飛行場気象解説情報（定時/台風臨時）

飛行場気象解説情報は、3時間ごとの気象予想や留意すべき気象現象などを伝えるため、毎日 07UTC に翌日 12UTC まで、20UTC に翌日 00UTC までを対象として発表し、航空気象情報提供システム（MetAir）や気象庁 HP で提供しています。

また、飛行場気象解説情報（台風臨時）は、予想の見通しが大きく変化した場合に、利用者の皆様にとって最も適切なタイミングで発表します。



第5図 2日 07UTC に発表した飛行場気象解説情報



第 6 図 過去に発表した飛行場気象解説情報（台風臨時）

5. おわりに

今回の台風第 6 号では、おおむね台風説明会での予想通り経過しました。しかし台風は予想が難しい気象現象で、進路予想が大きく変わり風や雨などの予想値が変わる可能性があります。このため、常に最新の気象情報をご利用いただくようお願いいたします。中部航空地方気象台では、引き続き予報精度の向上と適時・的確な情報提供に努めてまいります。

編 集 : 中部航空地方気象台
発 行 : 中部航空地方気象台
発行日 : 2026 年（令和 8 年）7 月 23 日
〒479-0881
常滑市セントレア一丁目 1 番地
（大阪航空局中部空港事務所庁舎）

TEL 0569-38-0002

中部航空地方気象台ホームページ

[https:// www.data.jma.go.jp/chubu-airport/](https://www.data.jma.go.jp/chubu-airport/)